

特定非営利活動法人 コミュニティラジオ京都
7月期(第24回)放送番組審議会 議事録

日時 平成30年7月27日(金) 18:30～19:40
場所 京都市北区役所 3階 第4会議室
委員総数 7名 (出席者数 6名 欠席者数 1名)
出席委員 中川隼人 片木健二 吉村信二 淀野訓子 久保駿哉 板垣則子
欠席委員 高奥英路
放送局 木村博美(放送局長)
伴野義幸(NPO法人 事務局長)

1 報告

7月～9月の新番組表配布

2 番組審議

①対象放送(約20分程度聴取)

平成30年7月19日(木)13時00～13時20分放送

「絵本だいすき!えほんのソムリエ」

番組担当:鈴木論子 JPIC 読書アドバイザー 諸岡弘 様

協賛:大垣書店協賛番組

内容:1) OPトーク 夏休みに向かって「絵本」のイベント紹介
2) 紹介絵本タイトル「夏がきた」(羽尻利門著 あすなろ書房)
3) 絵本の概要紹介、一部朗読、読み聞かせのコツ、絵本選びのコツ
4) ENDトーク

②審議方法

番組の放送(約20分間分)を聴取する方法により、
番組構成、取扱い題材・話題性、伝達性、放送番組基準等の適合性等について各委員の感想、意見をいただくとともに今後の番組制作にあたっての参考事項、意見を交換した。

③各委員から出された意見まとめ

<番組出演者について>

- ・担当MC鈴木さんへ各委員から高い評価をいただいた。
話し言葉にメリハリがあり声もよく、ききとりやすい。
諸岡さんの話がずれそうになると絵本の話にもどしていた。
- ・諸岡さんの声が少し聞き取りにくいところがあった。
マイク調整を都度行うようにしていく
- ・諸岡さんの関西弁が、温かみがありほっこりと聞くことができた
- ・二人の息が合っていて、掛け合いもスムーズでいいコンビと思った。
- ・再放送の案内もわかりやすかった。

<取り上げたテーマ、絵本について>

- ・夏休みにむけて「夏がきた」という絵本の紹介はタイムリーである
- ・絵本にあわせた番組内の曲「夏のおもいで」、澄み切った声ですばらしかった
- ・絵本の場面が目浮かぶようで、絵本のすばらしさが伝わった。
- ・この絵本を読みたい、子供に読んであげたいと思った
- ・絵本の読み聞かせもよかったが、二人の話がよかった。
- ・絵本の話から、話題が発展していっておもしろかった。
- ・ターゲットがはっきりしていて、それに合った内容であった。

<改善店について>

- ・著者についての紹介があってもよかったのでは。
- ・絵本の紹介の前にイベントの紹介があったが、やや散漫的で多すぎた
「お話を絵にするコンクール」「読み聞かせお話しキャラバン」など
- ・次回の予告をしたらどうか、次回の紹介絵本は〇〇〇〇とか。

<検討すべき項目>

- ・BGMを含めて一貫してAM感が強い印象。ほかの番組との親和性が感じられず、ラジオミックスの「色」が見えにくくなっている。
- ・絵本の読み聞かせの想定ターゲット（20～30代の子育てママ）には届きにくいカラーの演出に感じた。
- ・放送時間帯の割にはポップさが少ない印象。
- ・ママ達がお昼にお茶をしている時間帯に絵本をテーマにした番組という、あまり他にはない内容であり、良いと思う。今のママ達（例えば雑誌でいうと、「mamagirl」とか「nainas」とかの読者層）の好みに合わせた演出ができるとキラコンテンツにも成りえる番組と思う。
- ・諸岡さんが固定であれば、若い子育て中の女性との組み合わせもいいのでは。

3 総括

今回審議対象となったものについては、当法人が定める放送番組の基準に照らし合わせてみても、これに反するものは認められなかった。
このような番組を歓迎する。

4 審議会議事録の開示

平成30年7月30日以降、法人事務局で閲覧できるようにした。

5. 次回（8月期）開催日

平成30年8月29日(水)18:30～ 北区役所内第4会議室

以上